



# 第3期 山梨県自殺対策推進計画 (R6~R10) の取組状況

## 成果目標の状況

### ① 住所地ベース (人口動態統計)

#### 目 標

指標	現況値 (令和4年)	目標値	
		令和8年	令和10年
自殺死亡率	16.8	13.0	更に低下



#### 現 状

指標	令和4年	令和5年	令和6年
自殺死亡率	16.8	19.2	17.0
(参考) 全国	17.4	17.4	16.3

R5と比較し、本県の自殺者数、自殺率はともに減少。警察庁自殺統計の原因・動機は1位健康問題、2位経済・生活問題

### ② 発見地ベース (自殺統計)

#### 目 標

指標	現況値 (令和4年)	目標値
自殺者数	199人	下記の両方を達成すること
自殺前住居地「県内」	137人	住所地ベースの成果目標の達成状況で判断
自殺前住居地「県外・不明」	62人	令和4年を基準に、全国の自殺者の減少率を上回る減少となること



#### 現 状

	令和4年	令和6年	増減率
県内の自殺者数	199人	174人	▲12.5%
自殺前住居地「県内」	137人	134人	▲2.1%
自殺前住居地「県外・不明」	62人	40人	▲35.4%
(参考) 全国の自殺者数	21,881人	20,320人	▲7.1%

全国、本県とも自殺者数は減少している。

(特に本県で発見された自殺前居住地「県外・不明」の人数は減少幅が大きい。)

## 活動目標の状況

第2期にはなかった目標

施策の柱	項 目	算出方法	計画策定時点	目標	R6年度	進捗率
普及啓発活動の推進	「山梨いのちの日」「自殺予防週間」「自殺対策強化月間」のいずれかの認知度	街頭キャンペーン時におけるアンケート調査	44.0% (R4年度)	90%	52%	17.4
	県民が県の取組に参加する機会の提供	機会提供回数	—	3回以上 (各年度)	3回	100.0
	自殺統計等を分析した本県の自殺の現状の情報提供	情報提供回数	5回 (R4年度)	4回以上 (各年度)	5回	125.0
人材の確保・育成	ゲートキーパーの認知度	街頭キャンペーン時におけるアンケート調査	23.8% (R4年度)	34%	26.2%	23.5
	ゲートキーパーの人数	市町村等において一定の研修を終了した者	10,976人 (~R4年度)	20,000人 (累計)	13,986人 (累計)	33.4
		県職員を対象とした自殺対策研修を受講した職員数	(うち県職員) 418人 (~R4年度)	(うち県職員) 1,300人 (累計)	(うち県職員) 720人 (累計)	34.2
妊産婦のメンタルヘルスケアに関わる従事者研修の受講者数	研修受講者数	278人 (~R4年度)	846人* (累計)	713人* (累計)	76.6	
心の健康づくりの推進	公立学校で認知したいじめの解消率 (翌年度6月末までに解消した件数の割合)	教育委員会による調査	小中 99.1% 高 97.3% (R3年度)	小中 99.5% 高 98.8% (R9年度)	小中 97.3% 高 98.4% (R5年度)	小中 -450.0 高 73.3
	小中高校におけるSOSの出し方に関する教育の実施率	教育委員会による調査	100%	100%	99.6%	[-0.4]
	運動・スポーツ未実施率	スポーツ振興課による調査	21.3% (R4年度)	10%*	40.5%	-169.9
	ひきこもり支援団体の認証数	認証民間支援団体数	—	10団体*	0団体	0
	介護予防に資する通いの場の参加人数	参加人数	8,844人 (R2年度)	20,000人*	28,322人	174.6
	働き方改革アドバイザーによる企業訪問件数	企業訪問件数	529社 (R4年度)	2,500社 (R6~10年度累計)	431社	17.2
相談支援の充実	「こころの健康相談統一ダイヤル」「よりそいホットライン」等の相談ダイヤルの認知度	街頭キャンペーン時におけるアンケート調査	80.8% (R4年度)	90%	71.4%	-102.2
	学校内外で相談支援を受けていない児童生徒の割合	教育委員会による調査	小中 30.6% (R4年度)	小中 0%* (R7年度)	小中 34.6% (R5年度)	-13.1
			高 33.3% (R4年度)	高 0%* (R7年度)	高 47.8% (R5年度)	-43.5
子育て世代の相談窓口の周知度	アンケート調査	41.7% (R4年度)	55%	34.5%	-54.1	
医療体制の充実	依存症治療拠点機関の設置状況	設置状況	1拠点 (アルコール R4年度)	3拠点 (アルコール・薬物・ギャンブル)	1拠点 (アルコール)	0
ハイリスク地・ハイリスク者の対策強化	健やか樹海ウォークの県外からの参加者数	参加者数	96人 (R5年度)	120人 (毎年度)	101人	20.8
自殺未遂者等に対する支援	自殺未遂者等に関する研修への参加機関数	参加した機関	26機関 (R4年度)	50機関 (毎年度)	13機関	-54.2
自殺者の親族等に対する支援	自殺者の親族の相談に関わる職員向けの研修への参加機関数	参加した機関	31機関 (R4年度)	延べ125機関 (R6~10年度累計)	24機関	19.2

※山梨県総合計画の目標と整合するため、R8年度時点の目標値。

注) 進捗率は計画策定時点からの目標値に対する進捗率。[ ]は進捗率が算出できないもの。

## 令和6年度 山梨県自殺防止センターの取組内容について

事業名		取組内容	実績
調査研究	自殺対策調査研究事業	○自殺企図行動に対するゲートキーパー指導者の態度に関する調査 調査対象：「ゲートキーパー指導者フォローアップ研修」に参加した保健師等11名 調査目的：ゲートキーパー研修指導者の自殺に対する態度に関連する傾向を明らかにし、今後の指導者養成研修の適切な方針を検討する。 調査項目：Attitudes Towards Suicide Scale 日本語版 (ATTS 日本語版) を研修前後に実施。 調査期間：令和6年12月	○左記取組内容のとおり実施した。 報告書を山梨県ホームページに掲載した。
人材育成	自殺対策企画研修	○市町村・保健所の自殺対策担当者のための研修会 内容：講義「身近な人を自死で亡くされた方への支援と全国の取り組みについて」 講師：いのち支える自殺対策推進センター 自死遺族等支援室長 菅沼 舞 氏	○令和6年9月10日(火) 市町村、保健所職員等 28名
	自殺関連問題相談支援研修会	○ゲートキーパー指導者養成研修会 内容：講義「本県の自殺の現状及び自殺に至る心理的過程と精神疾患との関係」 講義・演習「相談の基本～悩みを抱えた人への接し方～」 講義「実施する際の注意点について」 講師：精神保健福祉センター所長 志田 博和 講師：心理臨床オフィス・ルーエ 深沢 孝之 氏 講師：自殺防止センター職員	○令和6年7月2日(金) 市町村、医療機関職員、警察署職員等 44名
		○ゲートキーパー指導者フォローアップ研修 内容：講義「ゲートキーパーの養成の今と自殺の背景について」 講義(デモンストレーション)「ゲートキーパー研修」 意見交換・質疑応答 講師：精神保健福祉センター所長 志田 博和 講師：山梨県難病相談・支援センター 持田 睦子 氏	○令和6年11月5日(火) 市町村、医療機関、保健所職員等 11名
		○ヴァンフォーレ甲府と連携した県民向け自殺対策事業(ゲートキーパー養成研修) 内容：「みんなでもっとやさしくなろう -ゲートキーパーのすすめ-」(トークセッション) ・ゲートキーパーとは ・自殺の現状について ・メンタル不調にならないために ・周囲のサポートについて 登壇者：ヴァンフォーレ甲府 三平和司選手、中山陸選手、井上樹選手、精神保健福祉センター所長 志田博和 対象者：山梨県民(県民であれば参加に制限なし)	○令和6年12月1日(日) 午後1時00分～3時00分 山梨県民 105名
	心の健康づくり推進事業 (若年層対策事業)	○若年層の自殺対策に主体的に携わる人材を養成するための研修会 内容：講義「児童・生徒の自殺リスクアセスメントを身につける～支援機関と連携するために～」 講師：健康科学大学 看護学部 学部長・教授 望月 宗一郎 先生	○令和6年12月3日(火) 教職員、SC、SSW、市町村及び保健所職員等 31名
	自殺事後ケア支援事業	○自死遺族支援者研修会 内容：講演：『自死遺族の立場から伝えたいこと』 講師：自助グループ 自死遺族すまいる 針馬 ナナ子 氏	○令和6年12月19日(木) 市町村、保健所、弁護士、その他相談機関等 18名
	自殺未遂者・見守り支援体制整備事業	○二次救急医療機関等に搬送された自殺企図者の再企図防止のため、二次救急医療機関と地域の連携及び地域の見守り支援体制を整備するため 地域見守り支援部会・研修会を開催した。 ○地域見守り支援部会 内容：二次救急医療機関自殺未遂者対応手順マニュアルの活用について ○自殺未遂者見守り支援体制整備事業個別研修会 内容：二次救急医療機関自殺未遂者対応手順マニュアルの活用について ○研修会…オンライン 内容：講義「ハイリスク地の取組～緊急性の高い場面における対応」 報告①「富士吉田警察署管内(青木ヶ原樹海)における自殺未遂者支援について」 報告②「富士吉田警察署管内(青木ヶ原樹海)における自殺未遂者支援について」 報告③「無人航空機(ドローン)を用いた青木ヶ原ふれあい声かけ事業について」 講師：神奈川県警察 巡査長 大嶋 龍一 氏 講師：富士吉田警察署 職員 講師：富士・東部保健所 地域保健課 主幹 中村 佳栄 講師：健康増進課 主査 今宮 晃典	○地域見守り支援部会 第1回 令和6年6月5日 書面開催 委員15名 第2回 令和7年3月 書面開催 委員15名  ○自殺未遂者見守り支援体制整備事業個別研修会 令和6年6月5日(水) 市立甲府病院 13名 令和6年6月26日(水) 山梨厚生病院 45名 令和6年7月12日(金) 富士川病院 27名 医師、看護師、相談員等  ○研修会 令和7年2月27日(木) 二次救急医療機関、警察、消防、保健所職員等 30名
山梨いのちの電話相談員研修会補助金	○山梨いのちの電話が実施する自殺予防の電話相談員を確保するため、相談ボランティア養成研修に対し補助金を助成した。	○相談員養成研修 4名養成 ○公開講座、電話相談実習等	

事業名		取組内容	実績
相談支援	こころの健康相談統一ダイヤル	○心の悩みを抱えた人の電話相談を実施【365日24時間（平日12時～13時を除く）】	○3, 4 3 7件
	多重債務者等こころの健康相談	○法テラスの無料法律相談時に保健師による心の健康相談を実施した。 月2回（第2、3火曜日 午後1時～4時）	○実施回数23回 相談件数35件
	自殺再企図防止ケア事業 （三次救急医療機関）	○県立中央病院の救命救急センターに搬送された自殺企図者に対し、病院からの要請に応じ、ライフコーディネーターを派遣し継続支援を実施した。	○ライフコーディネーター派遣 *継続フォローアップ件数 2件
	自死遺族への相談支援	○自死遺族への電話相談・所内面接	○個別相談（電話・面接）29件（延べ）
	精神保健福祉相談	○自殺防止に関する相談	○個別相談（電話）106件（延べ） （面接）16件（延べ） ○関係者との連絡・調整・会議 23件（延べ）
連携推進・技術支援	山梨県いのちのセーフティネット連絡協議会	○自殺予防に関して県内の関係機関、関係団体が連携を強化し、総合的な自殺予防対策の推進を図ることを目的に協議会を開催した。（年2回）	○第1回 令和6年7月11日 ○第2回 令和7年2月（書面）
	関係者への技術支援	○自殺対策に関する情報提供、技術支援等 ・県・市町村の自殺対策推進計画進捗状況確認 ・いのち支える自殺対策推進センターからの研修案内等情報提供	○進捗状況確認 1回 ○情報提供 18回
		○各保健所地域セーフティネット連絡会議等への出席 会議：地域セーフティネット連絡会議、いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議、市町村自殺対策推進会議等 研修：地域セーフティネット研修会	○会議出席 5回 ○研修会参加 4回
		○市町村ゲートキーパー養成研修の支援 市町村が開催するゲートキーパー養成研修での講師、情報提供 市町村が開催するゲートキーパー実施状況調査	○実施状況調査（随時） ○市町村等における実施状況 実施市町村数 14市町村 その他 1団体 養成者数 1,532人
	○ゲートキーパー養成研修の実施 関係機関からの要請によりゲートキーパー養成研修を行った。	○県におけるゲートキーパー養成状況 県職員 158名（実施回数4回） 一般県民 105名（実施回数1回）	
広報啓発	相談窓口広報事業	○広報啓発パンフレット「気づいて！こころといのちのSOSサイン」の作成・配付 （掲載内容） 自殺対策、自殺統計、自殺に関する知識、ゲートキーパーの役割、気づき・声かけ・傾聴のポイント、相談窓口 （配付先） 市町村、保健所、大学・専門学校・高校・中学校・特別支援学校、精神科医療機関、警察署、消防本部等	○パンフレット 作成部数 4,000部 配布部数 約3,800部
		○救急搬送された自殺未遂者への相談窓口を周知する携帯型カードの作成・配付 （掲載内容） こころの健康相談統一ダイヤル及び精神保健福祉センターの電話番号、山梨県いのちのセーフティネット相談窓口一覧（QRコード） （配付先） 二次及び三次救急医療機関、消防本部、警察署、市町村、保健所等	○携帯型カード 作成部数 2,500枚 配布部数 約2,500枚

# 令和6年度 保健所における自殺対策について

資料2-3

保健所名	地域セーフティネット連絡会議	地域セーフティネット連絡会議研修会	自殺対策市町村担当者会議	自殺防止センターとの共催事業・その他
中北保健所	<p>○地域セーフティネット連絡会議(対面開催) (内容) ・山梨県の自殺の現状について ・中北地域の自殺の現状について ・山梨県立中央病院における自殺未遂者の実態について ・各機関の取り組みについて ・高齢者への取り組みについて ・ハイリスク地対策について 日時:令和6年10月11日</p>	<p>○地域セーフティネット連絡会議研修会 ・テーマ:「子どもたちのケースフォーミュレーション」 ・講師:山梨県立北病院 社会生活支援部長 精神科医 長谷部 真歩 氏 ・日時:令和6年11月6日</p>	<p>○令和6年度は開催なし 管内各市町の自殺対策会議に所長または精神保健担当が出席</p>	<p>○若年層メンタルヘルス事業 令和6年7月19日に北社市立明野中学校83名を対象に「思春期のこころの変化と相談すること、相談を受けること」について実施 管内市が行うSOSの出し方教室の実施について講師の選定・内容についての助言を行う</p> <p>○出張メンタルヘルス講座 富士電機の社員計320名を対象に実施(令和6年12月に計4回) 甲斐市障がい者支援課、オレンジカフェ、竜王南部公民館、万才公民館、ひばり苑、あゆみの家、就労支援事業所あいびーにて出前講座実施</p> <p>○ゲートキーパー養成研修 昭和町役場職員27名を対象に実施(令和7年3月)</p>
峡東保健所	<p>○令和6年12月9日、オンラインで開催。 各関係機関の取組状況の報告及び今後の方向性の確認。 (1) 峡東保健所管内の自殺の現状について (2) 令和6年度の自殺防止対策の取り組みについて (3) 意見交換等</p>	<p>○令和7年2月4日、オンラインで開催。 ・講師:国府台病院 精神保健福祉士 山本啓太氏 ・対象: 峡東地域セーフティネット連絡会議構成員及び峡東地域で自殺対策に携わる市職員、医療従事者等 ・内容:「子ども・若者の自殺対策における地域と医療機関の連携について」-児童精神科でのソーシャルワーカー(精神保健福祉士)の業務と取り組み、意見交換</p>	<p>○令和7年3月3日、オンラインで開催。 地域と病院の連携を考える担当者会議 (1) 話題提供 治療中断から考える地域と病院の連携 (2) 意見交換</p>	<p>○ゲートキーパー養成研修 山梨市消防団員約15名、山梨市民数名を対象に実施(令和6年10月)</p>
峡南保健所	<p>○地域セーフティネット連絡会議(書面開催) ・令和7年3月 ①県における自殺予防対策について ・山梨県健康増進課の取り組み ・自殺防止センターの取り組み ②峡南地域における自殺の現状と峡南保健福祉事務所の取り組みについて</p>	<p>○地域セーフティネット連絡会議研修会 ・令和7年1月15日 ・講義:「思春期の子どもと保護者との関わり方」 ・講師:(福)子育て・発達の里 ネストプラス コミュニティサポート・開発センター 所長 中嶋 彩氏</p>	<p>○令和6年度は開催なし。</p>	<p>○出張メンタルヘルス講座 ・令和6年6月20日 対象者:介護事業所職員 ・令和6年8月26日 対象者:中学校職員 ・令和7年2月20日 対象者:町職員</p>
富士・東部保健所	<p>○地域セーフティネット連絡会議(対面開催) 令和7年2月7日 (1) 国及び山梨県における自殺対策 (2) 山梨県自殺防止センターの取り組み (3) 富士・東部地域における自殺対策の現状と取り組み</p>	<p>○地域セーフティネット連絡会議研修会 令和7年2月7日 シンポジウム 「地域住民の心の健康維持・向上及び自殺者の減少につなげるための取り組みを考える」～教育・介護の現場による予防活動と警察署によるハイリスク者への対応～ 報告1: 教育の立場から「予防的観点を重視した心の育成」 富士・東部教育事務所 小林康人氏 報告2: 介護の立場から「不安や孤立感解消のための傾聴」 介護支援専門員協会 伊藤清子氏 報告3: 警察書の立場から 「自殺企図者への対応やご遺体の調査での気づき」 上野原警察署 小宮山大祐氏</p>	<p>○令和6年度は開催なし。</p>	<p>○出張メンタルヘルス講座 令和7年1月27日 対象者:社会福祉協議会職員20名</p> <p>○ゲートキーパー養成講座 令和6年6月7日 対象者:都留市経営者連絡協議会14名 令和7年3月12日 対象者:就労継続支援B型事業所職員8名、家族会4名</p> <p>○いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議 令和6年7月3日</p> <p>○健やか樹海ウォーク2024 令和6年8月25日 参加者399人(うち県外101人)</p>
甲府市保健所	<p>医療圏域である中北保健所管内で開催される地域セーフティネット連絡会議に参加。</p>	<p>医療圏域である中北保健所管内で開催される地域セーフティネット連絡会議研修会に参加。</p>	<p>○本市単独のため、自殺対策市町村担当者会議の開催はなし。</p> <p>○庁内関係部署を対象に、「甲府市自殺対策推進本部会議」及び「甲府市自殺対策推進本部幹事会」を開催。また、外部委員による「甲府市自殺対策推進協議会」を開催し、甲府市の自殺対策の推進に向け協議を行った。</p>	<p>○自殺防止センターが実施する研修等に参加。</p> <p>○ゲートキーパー養成研修の開催 実施回数6回 養成者数692人 ○市職員向けフォローアップ研修及び動画を活用したゲートキーパー養成講座の実施。 ○中学生向けこころのSOSの出し方に関するデジタル漫画と保護者向けデジタル冊子の作成及び配信。 ○「甲府市自殺対策推進計画」に基づき、全庁的に自殺対策を推進している。</p>